

政策 04 都市機能と豊かな自然が調和した住みよい快適なまちづくり

施策 03 雨水対策の推進



あるべき姿

浸水・冠水箇所が減少し、市民への被害が軽減されます。

施策の成果状況と評価

指標	道路冠水箇所数（件）							【道路課】	対基準値	指標値の注釈	
	後期基準値	22	(件)	対前年度	(向上)	目標達成度	(達成)			分析評価	
指標の動き	後期基準値	22						近年、気候変動によるゲリラ豪雨や台風等の大雨が頻発していますが、雨量により冠水箇所の増減があります。道路冠水箇所を解消するには、下流域の幹線整備など、流域全体で対策しなければならないと考えます。			
	R04実績	20								分析評価	
	R05実績	12									
	R06実績	3									
	R07実績										
	R08実績										
	R08目標値	20									

指標	宅地など浸水箇所数（件）							【道路課】	対基準値	指標値の注釈	
	後期基準値	0	(件)	対前年度	(向上)	目標達成度	(達成)			分析評価	
指標の動き	後期基準値	0						市民要望に基づいた道路改良工事において、道路側溝の敷設等の雨水対策が順調に進んだことが要因のひとつと考えられます。		分析評価	
	R04実績	0									
	R05実績	0									
	R06実績	0									
	R07実績										
	R08実績										
	R08目標値	0									

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 雨水の流出抑制

流出抑制量（5年間累計）(m3)		対基準値	指標値の注釈	
【道路課】			(向上)	
指標の動き	後期基準値	22,466	(m3)	分析評価
	R04実績	25,890	35,000	
	R05実績	28,251	30,000	
	R06実績	30,331	25,000	
	R07実績		20,000	
	R08実績		15,000	
	R08目標値	20,000	10,000	
			5,000	
		0	基準 R04 R05 R06 R07 R08	(達成)
				(目標達成度)
				(向上)
				(対前年度)
				(向上)
				(達成)

基本事業02 排水施設の整備

排水路整備延長 (m)		【道路課】		指標値の注釈	
指標	対基準値				
指標の動き	後期基準値	2,058	(m)	対前年度	分析評価
	R04実績	2,769	8,000	(向上)	市民要望に基づいた道路改良工事において、道路側溝の敷設が順調に進んでいます。
	R05実績	4,213	6,000		
	R06実績	5,487	4,000		
	R07実績		2,000		
	R08実績		0		
	R08目標値	6,500		目標達成度	

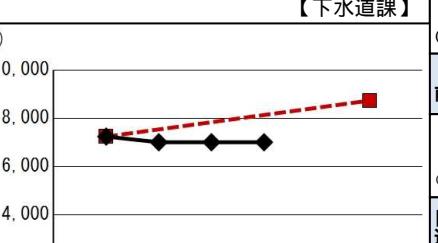
年	実績 (m)	目標 (m)
R04	2,769	6,000
R05	4,213	6,000
R06	5,487	6,000
R07		6,000
R08	6,500	6,500

基本事業02 排水施設の整備

調整池延べ容量（立方メートル）		対 基準値	指標値の注釈	
指標	【下水道課】		(向上)	(達成)
指標の動き	後期基準値	273,279	(立方メートル)	
	R04実績	285,879	300,000	
	R05実績	285,879	250,000	
	R06実績	285,879	200,000	
	R07実績		150,000	
	R08実績		100,000	
	R08目標値	285,879	50,000	
		0	0	
		(横ばい)	分析評価	
現行では、目標とした調整池の整備が完了していることが挙げられます。 今後も計画的に施設整備を推進し、道路冠水や浸水被害の軽減を図ります。		(目標達成度)	(達成)	

基本事業02 排水施設の整備

雨水幹線の整備延長 (m)		【下水道課】	対 基準値	指標値の注釈	
後期基準値	7,235			(m)	 (低下)
R04実績	7,000	10,000	 (前年度)	分析評価	
R05実績	7,000	8,000	 (横ばい)	大間地内等で雨水幹線の整備が進んでいない ことが挙げられます。	
R06実績	7,000	6,000	 (目標達成度)	今後も施設整備を推進し、道路冠水や浸水被害の軽減を図ります。	
R07実績		4,000	 (低)		
R08実績		2,000			
R08目標値	8,727	0			



基準 R04 R05 R06 R07 R08